

○ 達成目標のイメージ

- これまで継続的に実施してきた運用等経費の削減の取組に加えて、クラウドサービスの利用、重複機能の共通化、保守性の高いシステムへの刷新等により、2020年度時点での政府情報システムの運用等経費及びシステム改修に係る経費を、**2025年度までに3割削減することを目指す**
- 制度改正や業務改革に伴い発生する改修は必然的なものであるが、このように**必要となる改修を、従来と比べて低廉に実現**していくため、システムの刷新等を進める
- 一方、新規システムの構築やシステムの刷新自体に必要な経費については、事務作業の効率化や運用等経費の削減見込みといった効果を正確に把握し、**投資対効果が十分に見込まれる投資に注力する**

